

# 平成 29 年度 公共事業の事後評価結果について

公共事業について、事業完了後一定期間を経過した箇所の事業効果の発現状況や施設の維持管理状況などを検証する事後評価を行いました。長野県公共事業評価監視委員会による第三者評価結果は次のとおりです。

評価結果は、今後の事業の計画・調査・実施の検討などに活用していきます。

## 1 評価対象事業箇所

評価対象は、県が実施した公共事業で、事業完了後一定期間(5年を基本)を経過した箇所から、地すべり対策、治山・砂防、道路の整備、農業基盤整備など事業種類ごとに事業費の大きい箇所など10箇所を抽出して実施しました。

## 2 事後評価の審議結果

県が事後評価を実施した10箇所の中から3箇所を抽出し、詳細審議を行った結果、事業効果の発現状況や自然環境の変化などをまとめた「県の自己評価は妥当」とのご意見をいただきました。

平成 29 年度 公共事業事後評価実施箇所一覧

事業名	箇所名	市町村名	主な事業内容	事業期間	全体事業費 (千円)	担当課	県の 自己評価	評価監視委員会意見
地すべり対策	駒込	佐久市	集水井工 5基、集水・横ボ—リング工 L=11,300m、鋼管杭工 49本	H18~H23	1,006,000	砂防課	事業目的を概ね達成	妥当
急傾斜地崩壊対策	里見	小谷村	雪崩予防柵工 L=1,075m	H14~H23	832,944	砂防課	事業目的を概ね達成	妥当
県営農村地域防災減災(ため池整備)	須栗平	茅野市	ため池改修工 1箇所(堤体工、波除護岸工、取水施設工、余水吐工)	H21~H23	99,500	農地整備課	事業目的を達成	妥当
山地治山	大日尻	辰野町	谷止工6個、床固工4個	H21~H23	184,496	森林づくり推進課	事業目的を概ね達成	妥当
水源地域等保安林整備	西洞	木曾町	谷止工9個、床固工4個、流路工62m、本数調整伐37.29ha、複層林誘導130.4ha	H19~H23	256,267	森林づくり推進課	事業目的を概ね達成	妥当
河川	(一)新戸川飯沼	飯田市	護岸工 L=140m	H18~H23	362,500	河川課	事業目的を達成	妥当
道路改築	(国)292号富倉バイパス	飯山市	L=3,910m、W=6.5(9.75~11.75)m、トンネル1カ所、橋梁11橋	S60~H23	5,489,000	道路建設課	事業目的を達成	妥当
街路	(都)竜東線境	伊那市	拡幅改良工L=545m、W=7.0(16.0)m	H21~H25	933,412	都市・まちづくり課	事業目的を達成	妥当
雪寒対策道路	(国)406号山の神	須坂市	推雪帯設置工 L=460m、W=6.0(9.5)m	H20~H25	346,372	道路管理課	事業目的を概ね達成	妥当
県営畑地帯総合土地改良事業	山辺	松本市	農道 L=3,650m 畑地かんがい施設 59ha	H12~H23	1,589,186	農地整備課	事業目的を達成	妥当

(注) 網掛：詳細審議箇所

事業効果の発現状況、事業実施による自然環境の変化、施設の維持管理状況、地域住民等の評価、改善措置の必要性、事業の主たる目的以外での地域社会への貢献状況を総合的に判断し、目的の達成状況を「事業目的を超えた達成」「事業目的を達成」「事業目的を概ね達成」「事業目的未達成」の4段階で評価

### 3 公共事業評価監視委員会からの主な意見

#### (1)地すべり対策 駒込(佐久市)

- 工事の施工に伴い、井戸枯れが発生するかもしれないということを、事前に地元住民等に丁寧に説明しており、実際に発生した際も地元で理解を得られた。今後も対策工事による影響について十分検討し、地権者等への丁寧な事前説明を徹底していただきたい。

↓施工前の被災状況



↓施工後の状況



↓集水井工



#### (2)河川 (一)新戸川 飯沼(飯田市)

- 維持管理にも視点をおいた事業の実施が大切であり、今回の事例を今後の事業に活かしていただきたい。観光県である本県は、景観や自然環境への配慮について、全国でもトップレベルの水準で事業を進めてほしい。河川管理等における地域の取組事例をPRする活動を進めていただきたい。

↓施工前の状況



↓施工後の状況



#### (3)県営畑地帯総合土地改良 山辺(松本市)

- 営農の合理化等が、主要作物の品質向上とブランド化につながっており、今後のなお一層の本事業の効果に期待する。希少動植物に配慮した工事を実施しており、今後の取組の参考にされたい。未改修の畑地かんがい支線管路等の整備に向けた検討を進めていただきたい。

↓施工後の状況



↓施工後の状況

